

大阪・福岡でトラックパレードを実施

福岡では車両 16 台・総勢 32 人が参加し、市民にアピール！



福岡トラック部会は3月10日（日）に福岡県本部の統一宣伝行動に呼応し、福岡トラックパレードを行いました。「物価高騰以上の大幅賃上げと時間短縮で、運輸業界の人材確保を！」のメインスローガンを掲げ、出発集会では県本部阿部書記長、福岡県労連三苦議長代行、福岡地区労連内田

事務局長などから現在の岸田内閣による暴走政治状況や24年春闘への取り組みなど力強い挨拶があり、松本実行委員からはトラックパレードアピールが提案され、24年春闘での大幅賃上げ・賃下げなしの労働時間短縮など決意表明を行いました。

最後に富田部会長より団結頑張ろうで集会を終え、パレードに出発しました。パレード参加者は自治体の仲間や学童の仲間に加え、今年も鹿児島県の福岡運輸支部の仲間、福岡県労連、福岡地区労連からも参加があり、約1時間半にかけて、トラック8台、乗用車7台、宣伝カー1台の計16台、総勢32名の仲間が福岡市内を約20キロ走行し、市民にアピール出来る取り組みとなりました。

福岡トラック部会 副部会長 吉村謙二



大阪では車両 33 台・総勢 118 人参加



大阪府本部及び大阪トラック部会が主催したトラックパレードは、トラック・ダンプ 30 台と宣伝カー 3 台、参加人数は 118 人が参加しました。

夢洲での集会後、野田阪神～梅田新道～御堂筋～難波高島屋前～大国町での流れ解散で、道中の野田阪神駅とナンバ高島屋前での激励宣伝行動が実施されました。

